

「高知でCA育てたい」

「Yグロリー」代表 近藤由枝さん

「高知の輝く人材の育成に、これから後の人生を懸けたい」



「まずは自分に自信を持つこと」とおもてなしの極意を語る近藤由枝さん（高知市本町4丁目の県民文化ホール）

ぴーぷる

「グロリー」代表、近藤由枝さん(52)は高知市潮見台2丁目Ⅱが5月31日、同市で開催した「おもてなし講演会」で、人材育成に込める思いを語った。

機内で寝ている乗客に、毛布を掛けてあげるかどうかを考えてみる。喜ばれるか、それとも、不快な思いをさせてしまうか。

近藤さんは、サービスに対する乗客の反応は「十人十色」で、同じ人でも、その時々で気分によって受け止め方は「一人十色」だと思える。「感性を研ぎ澄ます。『感性を研ぎ澄ます。』そんな『人財』を育てることが、近藤さんの『夢』だ。

退職、Uターンしてから22年。自身の経験を生かし、自分自身もさらに成長したいとの思いから、今年9月に客室乗務員の養成講座を開講する。

機内で寝ている乗客に、毛布を掛けてあげるかどうかを考えてみる。喜ばれるか、それとも、不快な思いをさせてしまうか。

近藤さんは、サービスに対する乗客の反応は「十人十色」で、同じ人でも、その時々で気分によって受け止め方は「一人十色」だと思える。「感性を研ぎ澄ます。』そんな『人財』を育てることが、近藤さんの『夢』だ。

（海路佳孝）